

出張日程

- 1月20日（月）
羽田空港周辺にて前泊

- 1月21日（火）
羽田空港発
ヘルシンキ経由
リトアニア・ヴィリニウス着

- 1月22日（水）
ヴィリニウス市長との面会
欧州グリーン首都賞 2025 オープニングセレモニー 出席

- 1月23日（木）
ヴィリニウス大学動物学博物館 視察
在リトアニア共和国日本大使館 訪問

- 1月24日（金）
カウナス市役所 訪問
カウナス地域廃棄物管理センター 視察
杉原千畝記念館 視察

- 1月25日（土）
トラカイ歴史国立公園 視察

- 1月26日（日）
リトアニア・ヴィリニウス発
ヘルシンキ経由

- 1月27日（月）
羽田空港着

1月22日（水）

ヴィリニュス市長との面会

場 所：コンテンポラリーアートセンター

内 容：

・杉野副市長がヴィリニュス市のバルダス・ベンクンスカス市長と面会し、欧州グリーン首都受賞のお祝いを述べた。また、今後も両市間の交流を深めていく旨を確認した。



ヴィリニュス市長との面会

欧州グリーン首都賞 2025 オープニングセレモニー 出席

場 所：コンテンポラリーアートセンター

内 容：

・セレモニーには、過去の欧州グリーン首都・欧州グリーンリーフ受賞都市などが招待されていた。

・ヴィリニュス市と欧州委員会によるグリーン首都に係る署名式のほか、ヴィリニュス市長によるプレゼン「グリーン都市の形成：ヴィリニュスの事例」、ウクライナの都市からゲストを招いたディスカッション「戦争の影響から自然が回復するのにどれくらいかかるのか？」などが実施された。



ヴィリニュス市長のプレゼン



ディスカッション

1月23日（木）

ヴィリニウス大学動物学博物館 視察

内 容：

- ・哺乳類、鳥、昆虫、魚など、リトアニア国内や国外の生物標本を保管している大学付属の博物館。展示してあるのは一部で、大部分は保管庫にある。
- ・展示数 4,000 点、全体の保管数は 70,000 点。
- ・ヴィリニウスには、当博物館に加えて、植物学や地層学、医学など 8 つの博物館があり、研究や標本収集などにおいて相互に連携している。



外観



館内

在リトアニア共和国日本大使館 訪問

内 容：

- ・日本国大使館を訪問し、尾崎哲大使と面会した。
- ・大使からリトアニアやヴィリニウス市における社会・政治情勢などについて伺いました。



外観

1月24日（金）

カウナス市役所 訪問

内 容：

- ・カウナス市のビスバルダス・マティヨシャイティス市長、アンドリウス・パリオニス副市長、マンタス・ジュルグティス副市長と面会した。
- ・カウナス市の環境・経済・都市計画などに関するプレゼンテーションをお聞きした。



外観



カウナス市長との面会

カウナス地域廃棄物管理センター 視察

内 容：

- ・自治体ごとにバラバラだった廃棄物管理を統一し、周辺地域での効率的な廃棄物処理と再利用を目指して設立された。
- ・この地域には約 50 万人の住民がおり、地域全体で廃棄物管理インフラを整備する必要性が高まっていた。
- ・混合廃棄物を機械的・生物学的に処理し、再利用可能な資源を分離している。



外観



施設内

杉原千畝記念館 視察

内 容：

- ・記念館は、1階に、戦時中の在リトアニア日本領事館の一室（杉原千畝の執務室）やオランダ領事館の一室、2階に杉原千畝のご家族が住んでいたプライベートスペースを再現している。
- ・最近、プライベートスペースや体験型の展示設備にかかる改修を行ったところで、本市が最初の団体客となった。



外観



体験型展示設備

1月25日（土）

トラカイ歴史国立公園 視察

内 容：

- ・この国立公園は、リトアニアの首都ヴィリニウスから西に約25kmの場所に位置し、1991年に設立された。この公園は、リトアニアの歴史的國家遺産とその自然環境を保護する目的で設立され、文化遺産と自然遺産が融合した特別なエリアとして知られている。
- ・公園内には鳥類や魚類などリトアニアおよびヨーロッパ全体で重要とされる希少動植物種が生息している。

